

第14回 グローバルセンター国際シンポジウム
大阪教育大学 全学FD事業

国際協働学習の先進例とこれから

わが国を取り巻く国際環境が年々厳しさを増す中、日本の学生がかつてのように積極的に留学しなくなったといった、内向きの学生像を耳にすることが増えてきています。そうした中、本学で今年度より試行が開始された国際協働学習は、本学の学生にとって卒業後、国際的な環境に身を置き、世界の人々と交流し協調するための手助けとなる、極めて重要な取り組みです。また大阪の教育現場において、多様なルーツを持つ生徒・児童のサポートを行う際にも大いに資するものと見込まれます。

本シンポジウムでは、学外の先進事例や本学における現在と将来の取り組みについて3名の講師に講演いただき、くるべき本学の国際協働学習本格実施のあり方を考えます。また、実践報告を手がかりとし、「国際協働学習の未来」と題して国際協働学習の更なる発展と予想される将来像や目標について討論も行います。

オンライン開催 (Zoom)

2023年 11月15日(水)

15:00~17:00

【プログラム】

開会挨拶 大阪教育大学副学長 赤木 登代

15:05~15:35

「エビデンスに基づいた国際教育を目指して」

島根大学教育学部・小学校教育専攻・准教授 香川 奈緒美

15:35~16:00

「オンラインによる国際協働学習の取り組み—時差をどう乗り越えるか—」

大阪教育大学多文化教育教育系・教授 井上 直子

16:00~16:25

「令和6年度導入科目『国際協働学習』の意義と課題」

大阪教育大学副学長・教授 赤木 登代

16:30~16:55 討論：「国際協働学習の未来」

閉会挨拶 大阪教育大学グローバルセンター長 箱崎 雄子

総合司会 大阪教育大学教授（グローバル教育部門・グローバルセンター担当教員） 中野 知洋

申込みはこちらから（※どなたでもご参加いただけます。事前登録が必要です。）

https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZEldOytrjIoGdUPLVlq1sHoyt_x5oAmT1LM



左のQRコードからも
申込みできます。

主催 大阪教育大学 グローバルセンター
共催 ファカルティ・デベロップメント事業推進委員会